

この度の震災に際し、東北大学薬学研究科の同窓の先生方にはご心配およびご支援を頂き、誠にありがとうございます。当臨床薬学分野におきましては地震・津波による家屋の損壊を受けた学生諸君はおりましたが、お蔭様で学生職員は皆無事で研究教育を続けております。しかし、停電のためディープフリーザー内の貴重な検体の事実上の喪失、ディープフリーザーの故障を免れることはできませんでした。書籍の落下、本棚の転倒、ガラス器具の破損等はございましたが、ディープフリーザー以外の大きな研究機器の破損・故障はございませんでした。教員一同着任後日が浅くわからないことも多々ございますが、永沼前研究科長、大島研究科長をはじめ多くの分野の先生方にご指導いただき、震災前とほぼ同様の活動を続けさせていただいております。今後とも先生方のご支援御鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

平成 23 年 6 月 9 日

臨床薬学分野 教授 佐藤博、准教授 高橋信行、助教 佐藤恵美子